

Elazzio

SEAT COVER



LEXUS

RX

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

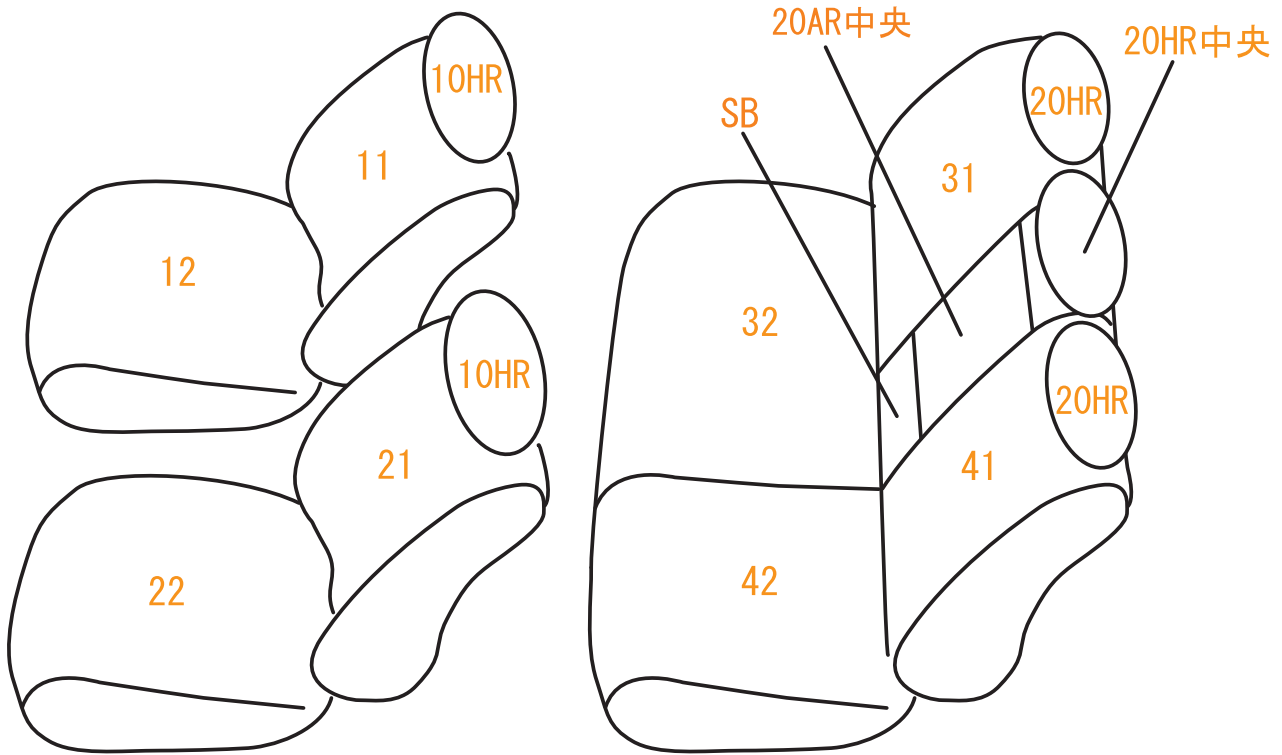
…> 05-25

シートカバーの装着方法

…> 26-27

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチ (12mm)
- ② プラスドライバー
- ③ クラッツィオ 専用ヘラ (付属)

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席に生じた傷、破れ、摩擦、シワ、ヘコミ、変型、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）
その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつくなる場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取り付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

1 列目運転席座面の装着方法



1 カバーを取り付ける前に、バックボードを取り外します。



4 プラスドライバーでネジを取り外します。



2 バックボード下の生地はシートの座面裏で固定されています。座面裏の金属部にプラスチックで固定されているので取り外します。



5 バックボードを取り外します。バックボードは図のように樹脂のツメをシートに引っ掛けて固定されています。バックボードの両サイドを持ち、片側ずつ真下に引き下げる様に取り外します。



3 2番で取り外した生地をめくり上げると、ネジで固定されている部分が2ヶ所見えます。



6 バックボードを取り外すと図のようになります。



7 シートリフターを最大まで上げて、カバーをシートのラインに合わせてかぶせます。



10 9番で入れ込んだ生地を背面から引き出します。カバーには配線をかすす為の切り込みが入っている為、配線をかしながら引き出します。



8 カバー内側の加工穴からシートベルトのバックルを取り出します。



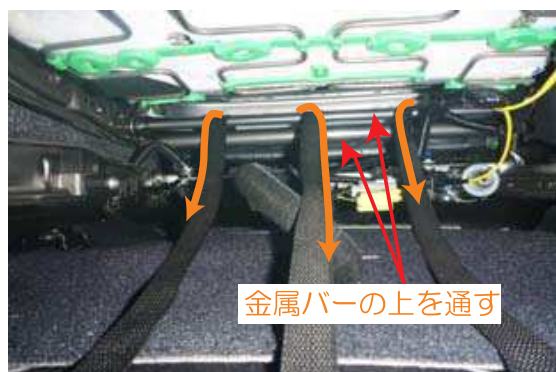
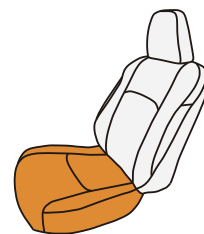
11 カバーの前側に付いているベルトをシートと樹脂の隙間に入れ込みます。



9 座面と背もたれの間隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調節して、入れ込みやすい位置で作業を行って下さい。



12 11番で入れ込んだベルトを図の様にシートの下側から引き出します。シートの下から手を入れて引き出すと作業がしやすくなります。



13 12番で樹脂の中に通したベルトを背面へ回します。図の様にベルトは金属バーの上を通す様にして下さい。



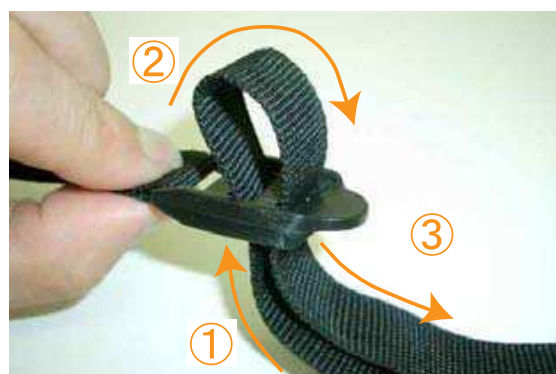
16 カバー内側のマジックテープをシートに直接貼り付けて固定します。



14 10番で引き出した生地先端に付いているバックルと13番で背面に回したベルトを固定します。



17 カバー外側はシートと樹脂の隙間にヘラ等を利用して固定用部材ごと入れ込みます。



15 ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。
ベルトを強く引き過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意下さい。



18 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。助手席も同様に取り付けを行います。

Step 2

1 列目運転席背もたれの装着方法



1 カバーを全体にかぶせます。



4 3番で入れ込んだ生地を背面から引き出します。入れ込んだ生地は少し短めになっています。生地の先端部分が見えるまで引き出して下さい。



2 ヘッドレストの台座を生地の伸びを利用して取り出します。



5 4番で引き出した生地についているマジックテープを背面下部の金属部（図参照）に巻きつけて固定します。
※純正シートについているビニールをめくり上げて作業します。



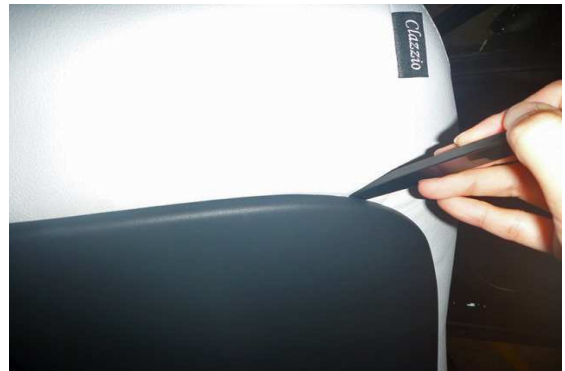
3 座面と背もたれの間隙に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調節して、入れ込みやすい位置で行って下さい。



6 図の様に配線がある部分は配線の下を通してマジックテープを固定して下さい。



- 7** マジックテープの先端はオス（ザラザラした方）、生地側にはメス（フワフワした方）が付いています。図の様にマジックテープを金属の間に通して、マジックテープ同士を貼り付けて固定します。



- 10** バックボードを外した逆の手順で戻し、ヒモ用の生地の手入れが見えないようにヘラ等で生地を入れ込みます。



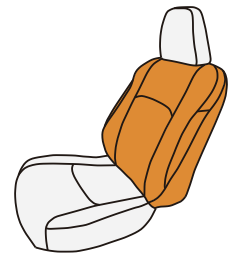
- 8** 全て固定すると図のようになります。



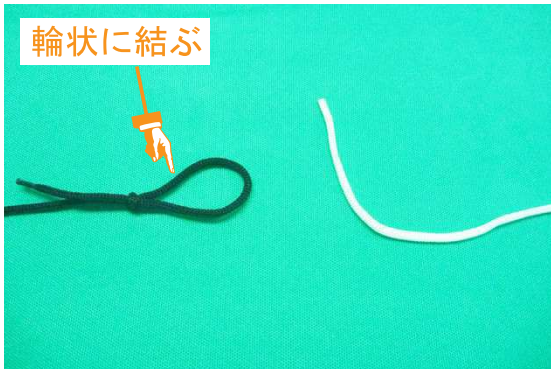
- 11** カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。助手席も同様に取り付けを行います。



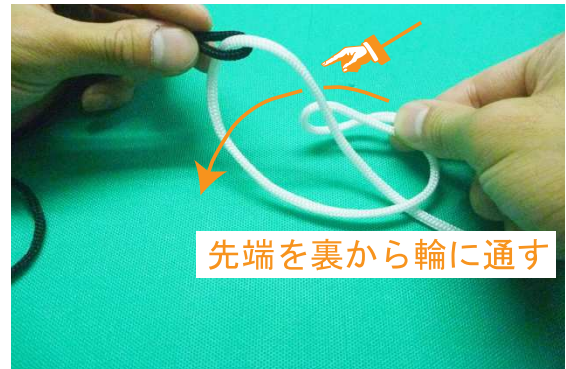
- 9** カバー背面部に付いているヒモを絞り固定します。
※詳しいヒモの結び方は10Pをご覧ください。



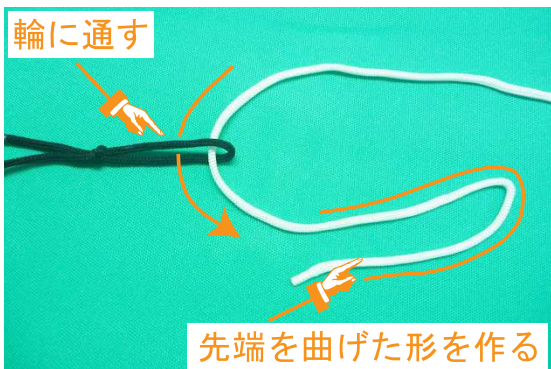
ヒモの結び方



- 1** ヒモの結び方です。片方のヒモを図のように輪状に結びます。※図は分かりやすいように、色の違うヒモを使用しています。



- 4** 輪に、重ねた先端を裏から通します。



- 2** 輪に、もう片方のヒモを通し、先端を図のような形にします。



- 5** 通した後、カバーから出ている方のヒモを引っ張ります。逆のヒモを引っ張ると、ヒモが抜けてしまうため注意して下さい。



- 3** 曲げた先端を通してきたヒモの上に重ねます。重ねると図のような輪状の形になります。



- 6** 引っ張ると図のような形になり完成です。

Step 3

2列目座面の装着方法



- 1 始めに背もたれのバックボードを取り外します。



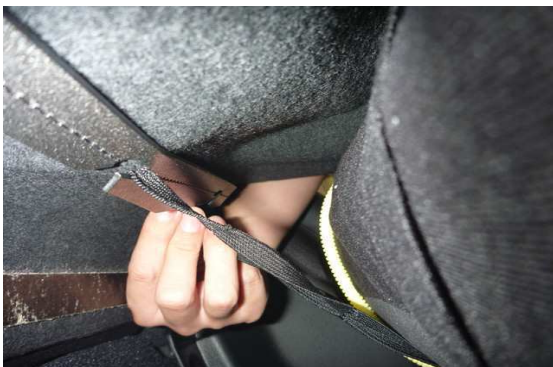
- 4 ゴムを取り外した後、背もたれ背面下部に図のようなプラスチックのツメがボードに固定されています。このツメも取り外します。



- 2 片側の背もたれを前に倒して背面の隙間から（図の○部分）先に固定を外します。



- 5 バックボードを取り外します。バックボードの隙間に、手を入れてビスを引き抜きます。



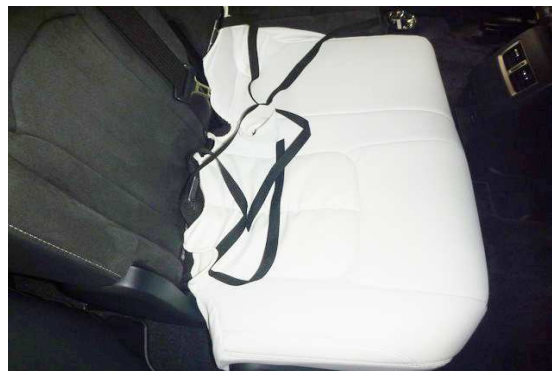
- 3 2番の裏側は図のようになっています。ラゲッジ部分に繋がっている純正表皮の下はプラスチックの板にゴムを引っ掛けて固定されている為、このゴムを先に取り外します。



- 6 図の様にバックボードはプラスチックのビスで固定されています。引き抜く時は、なるべくビスの近くで力かける様にして下さい。
※無理に引き抜くとバックボード又はビスが破損する恐れがある為慎重に作業を行って下さい。



7 バックボードを取り外すと図の様になります。ラゲッジにボードを倒した状態で作業を行います。この時に中央に付いているチャイルドシート用のアンカーカバーを取り外しておきます。



10 カバーをシート全体にかぶせます。



8 座面中央のシートベルトバックルはゴムで固定されています。このゴムも取り外しておきます。



11 生地を座面と背もたれの間に入れ込みます。背もたれの角度を調節して入れ込みやすい位置で作業を行って下さい。



9 運転席側から取り付けを行います。カバーの加工穴にリクライニングレバーを通します。



12 11番で入れ込んだ生地を背面から引き出します。



13 引き出した生地先端に付いているベルトをシート底面を通して前側へ回します。



16 シートの底面を内側から見た図です。底面には金属の骨組みがいくつかある為、ゴムが届く金属部分にフックを引っ掛けます。



14 13番で前側に回したベルトをカバー前側に付いているバックルと固定します。
※詳しいベルトの固定方法は7Pの15番をご覧ください。



17 外側の生地下部にはブラフックが付いています。シートの底面にブラフックを180度ひっくり返して引っ掛けます。



15 カバー内側の下部にはゴムが付いています。ゴムの先端に付属の金属フックを取り付けて、シート底面の金属部分に引っ掛けて固定します。
※金属フックの取り付け方法は18Pをご覧ください。



18 シート底面の図です。金属の骨組み部分に純正のプラスチックパーツが付いている所があります。プラスチックパーツの上からカバーのブラフックを引っ掛けます。

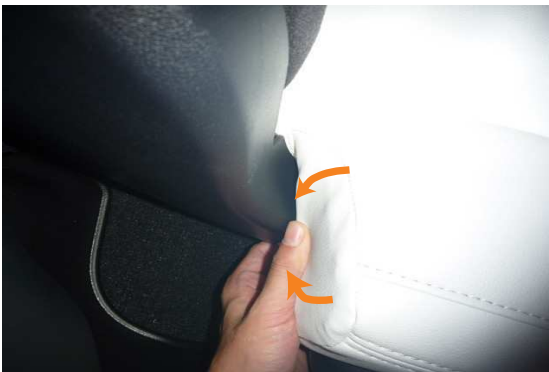


19 固定すると図の様になります。

※製品はゴムの色が全て黒色になります。



22 カバー奥に付いているゴムを中央のシートベルトバックルに通して固定します。カバーのラインを整えて、運転席側座面の完成です。助手席側は一部固定方法が異なる為**23**番をご覧ください。



20 カバーの側面の生地を入れ込みます。



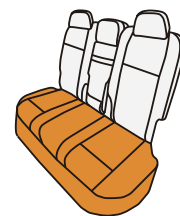
23 ここからは助手席側の説明です。
14番までの工程を運転席側同様に行います。助手席側のカバーの下部にはヒモが付いています。



21 シートベルトバックル部分に生地を入れ込みます。隙間が狭くなっているのでヘラ等を利用して入れ込みます。



24 両端から出ているヒモを座面の背面へ回します。図はシート内側です。ヒモを樹脂の下を通して背面へ回します。



25 シート外側も24番同様に樹脂の部分の下を通し、背面へ回します。



26 左右から通したヒモをシート背面で絞り固定します。
※詳しいヒモの固定方法は10Pをご覧ください。



27 カバーのラインを整えて、2列目助手席側座面の完成です。

Step 4

2列目背もたれの装着方法



1 カバーについている肩口のファスナーを開き、シートベルトをかわしてカバーを全体にかぶせます。



4 座面と背もたれの隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調節して入れ込みやすい位置で行ってください。



2 運転席側には図の様なアンカーが付いている為、カバーの加工穴に通します。



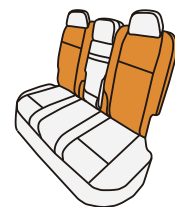
5 ヘッドレストの台座を生地の伸びを利用して取り出します。



3 肩口のファスナーを閉めます。



6 4番で入れ込んだ生地を背面から引き出します。



7 カバーの上下にはマジックテープが付いています。（上：2ヶ所、下：1ヶ所）マジックテープをシート背面の金属部に巻きつけ、マジックテープ同士を貼り合わせて固定します。この時、上下の生地がしっかり張るように調節しながら、マジックテープを固定します。



8 6番で引き出した生地についているプラフックを、シート背面の金属部分に引っ掛けて固定します。



9 8番と同様に側面のプラフックもシート背面の金属に引っ掛けて固定します。



10 全ての固定が終わると図の様になります。



11 バックボードを外した逆の手順で元に戻します。バックボード上部についているツメを先に引っ掛けて、ビスとシート側の穴位置を合わせ、上から押しはめ込みます。チャイルドシート用アンカーは最後に戻します。



12 カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も一部形状は異なりますが、同様に取り付けを行います。

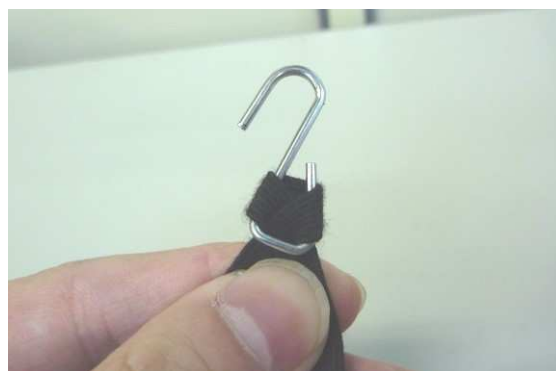
金属フックの取り付け方法



- 1 ゴムと金属フックの取り付け方は、始めに図の様に金属フックにゴムを通します。



- 2 通したゴムを、図の線のようにして金属フックにかぶせます。



- 3 かぶせたゴムを引き絞る事で、図の様に金属フックがゴムに固定され、外れにくくなります。

Step 5

ヘッドレストの装着方法

1 列目ヘッドレスト装着方法



- 1** カバーを半分程折り返して、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。平らなプラスチックが付いている方が前側です。



- 4** カバー底面のプラフックを留めて固定します。
※詳しいプラフックの固定方法は2OPをご覧ください。



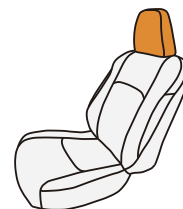
- 2** 左右に少しずつずらしながら、均等に力をかけてカバーを全体にかぶせます。



- 5** カバーのラインを整えて、1 列目ヘッドレストの完成です。



- 3** カバー底面のマジックテープを留め合わせて固定します。



2列目ヘッドレスト装着方法



- 1** 2列目ヘッドレストはカバーを横からかぶせます。平らなプラスチックが付いている方が前側です。



- 4** 2列目ヘッドレストの完成です。形状は異なりますが、2列目中央のヘッドレストも同様に取り付けを行います。



- 2** 全体にかぶせた後、カバーのラインを整えます。

ブラフック固定方法



ブラフックの固定方法は、カギ状のブラフックに板状のブラフックを、生地ごと巻き込む様にはめ込み固定します。



- 3** カバー底面のマジックテープを留め合わせて固定します。その後1列目ヘッドレスト同様に底面のブラフックを留めます。



図は間違った固定方法です。板状のブラフックのみをカギ状のブラフックに引っ掛けるだけではしっかり固定出来ません。

Step 6

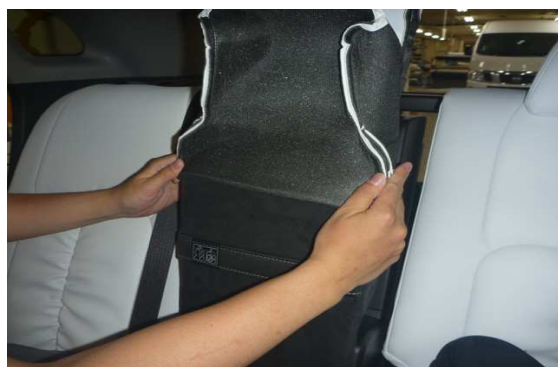
2列目アームレストの装着方法



- 1** アームレストに付いているカップホルダーを取り外します。ネジで固定されているのでプラスドライバーを使用して取り外して下さい。



- 4** カバー下部の生地をアームレストの隙間に入れ込みます。アームレストの角度を調節して入れ込みやすい位置で行って下さい。
※入れ込む生地の先端にはプラフックが付いています。入れ込む際にシート等を傷つけない様に注意して下さい。



- 2** カバーを三分の2程折り返して、アームレストにかぶせます。カバーにベルトが付いている方が前側になります。



- 5** 4番で入れ込んだ生地を引き出します。



- 3** カバーを全体にかぶせます。アームレストの構造上、カバーのサイズが一部タイトになっています。左右交互に少しずつ力を入れながらカバーを下げます。無理に力をかけるとカバーが裂ける恐れがあるので慎重に作業を行って下さい。



- 6** カバー上部の生地に付いているプラフックと、5番で引き出した生地が付いているプラフックを固定します。
※詳しいプラフックの固定方法は2OPをご覧ください。



- 7** アームレストの軸回りの生地をヘラ等で入れ込みます。



- 8** カバー前側に付いているマジックテープを留め合わせて固定します。
後程カップホルダーを戻すので、マジックテープは図の様にカップホルダーの形に合う様にゆとりを持たせて留めて下さい。



- 9** カップホルダーを外した逆の手順で元に戻し、カバーのラインを整えて2列目アームレストの完成です。

Step 7

2列目アームレスト 下パーツの装着方法

パーツタグ名：SBの装着方法です



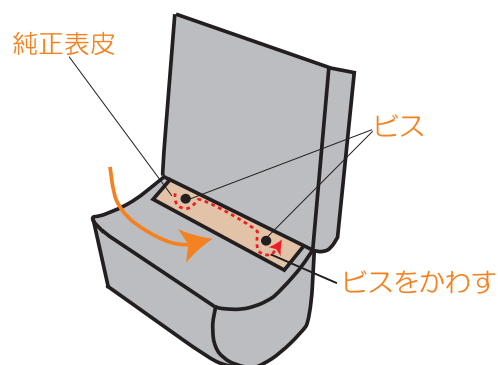
- 1** 2列目中央の背もたれ背面のバックボードを外します。バックボードの外し方は11Pをご覧ください。



- 4** カバーの切り込みが入っている方を上にして、シートと純正表皮の間に生地を通します。



- 2** 背面下部のボルトを取り外します。(ソケット12mm)



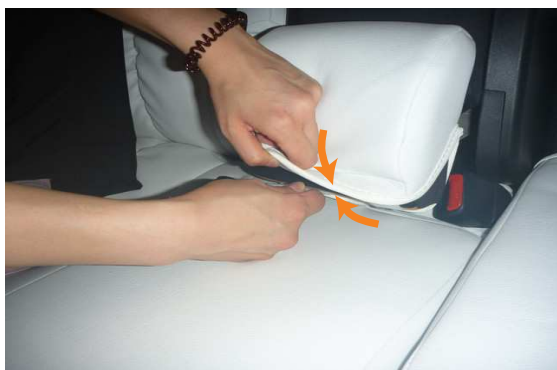
- 5** 図の様にアームレストとアームレスト下パーツの間に純正表皮がビスで固定されています。ビスをカバーの切り込みでかわして3方向に生地を入れ込みます。



- 3** ボルトを取り外した後、図の様に手前に引き出します。このパーツの上側には純正表皮があり、ビスで固定されている為、完全には取り外せません。



- 6** 下側にもカバーをかぶせます。



7 4番で入れ込んだ生地の先端のマジックテープと、6番でかぶせたカバー下側のマジックテープを留め合わせて固定します。



10 緩めに締めたボルトの隙間にカバーの先端に付いているゴムを引っ掛けて、再度ボルトをしっかりと締めます。



8 アームレストの位置を調節しながら下に隙間を作り、元の位置に押し込み戻します。背面のボルトの穴位置を確認しながら戻して下さい。



11 カバーのラインを整えて、2列目アームレスト下パーツの完成です。



9 背面のボルトを締めます。この時、しっかりと締めずに少し緩めに締めます。

完成图





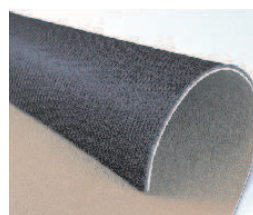
After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオは対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。
万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができて変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまう。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816